



青少年 ゆりほんじょう

第 20 号

発行 青少年育成由利本荘市民会議

事務局 由利本荘市教育委員会
生涯学習課
〒018-0692
由利本荘市西目町沼田字弁天前40-61
☎ (0184) 32-1332
FAX (0184) 33-2202

育てよう
健やかに
支えよう
みんなで

地域で育てよう健全な青少年

由利本荘市8支部

- 本荘支部
- 大内支部
- 矢島支部
- 東由利支部
- 岩城支部
- 西目支部
- 由利支部
- 鳥海支部




大人が変われば
子ども変わる運動

会員募集

青少年育成由利本荘市民会議では、随時会員を募集しております。

各地域教育学習課にお気軽にお尋ねください。



ふるさとへの感謝

元劇団四季会長 **佐々木 典 夫**


本荘高校を卒業して東京に進学しました。当時は街頭で連日のように安保反対のデモがあって、機動隊に取り囲まれた大学も政治の季節の様相を呈していました。

自衛隊市ヶ谷駐屯地で三島由紀夫が割腹した翌年に卒業、私は劇団四季に参加しました。劇団は1953年に創立されましたから来年70周年を迎えることとなります。創立メンバーはフランス演劇を専攻する10人の学生で、リーダーは経営と演出を司る浅利慶太（故）でした。

『キャッツ』やディズニー作品によって自前の劇場を各地に設置しながら、コロナ禍前は年間3100回の公演に300万人のお客様をお迎えしました。配役数は10万役にのぼるのですが、どの役もオーディションおよび個人の力量によって決定されます。劇団の仲間がライバルです。加えて俳優との契約は一年毎に更新しますから、自身をレベルアップする努力を怠った人は劇団を去ることとなります。不平等な競争社会で過酷なようですが、お客様に高品質の舞台を届けるために必要なことです。

毎年劇団に参加するニューカマーに次のことを伝えてきました。劇団は社会的な存在で客席に「生きる喜び」を伝える責務があること。ゴールへの道りは一人一人違う、他人の時計を覗かないで自分の可能性を信じ続けること。社会の役に立つ劇団活動を持続することなどです。

それを具現化する活動の一つが「こころの劇場」の事業です。舞台の感動を通して「思いやりのこころ、家族や友人の大切さ、信じあうこころの大切さ」などを考えてもらう運動で2008年に開始しました。由利本荘とにかほの6年生は全員に、利尻島から石垣島まで200都市の会場に、日本の6年生の半数にあたる56万人を企業・行政の皆さんと共に招待し続けております。私は本市の奨学制度にもお世話になりました。帰省するたびに、ふるさとの大自然と地域の方々に支えられながら悩みや辛い局面を超えることができましたと感謝しております。



由利本荘市「青少年の健全育成」に関する標語コンクール

青少年育成由利本荘市民会議が、青少年の健全育成に関わること（あいさつ、いじめ防止、防犯、きまり、環境問題 等）をテーマとして標語コンクールを行いました。

市内の小学生4年以上、中学生全学年が取り組みました。

【標語応募総数】

★小学校…1,512点 ★中学校…1,367点

たくさんの応募ありがとうございました。

小学校の部



<最優秀賞>

● あなたには あなただけの よさがある 岩城小6年 池田 さん

<優秀賞>

● 大事だね 家族と話す この時間 子吉小5年 佐藤 さん

● 「少しだけ」心の緩みが 犯罪に 東由利小6年 鈴木 さん

<佳作>

● ホタルすむ きれいな小川 守りたい 小友小4年 藤井 さん

● あいさつを かわし合う町 ぼくの町 矢島小5年 佐藤 さん

● 友達と ふやしていこう えがおの輪 大内小5年 小松 さん

<入選>

● 「おれ」だって 電話のむこうの「おれ」はだれ 新山小5年 佐藤 さん

● さわやかに あいさつ交わす 毎日を 鶴舞小6年 富樫 さん

● ひびかそう 笑顔になれる あいさつを 尾崎小5年 佐藤 さん

● あいさつは 笑顔の花を さかせる芽 由利小6年 木内 さん

● 温暖化 ぼくらに残る 大きな宿題 西目小6年 菊池 さん

● 守ろうよ 鳥海の自然 宝物 鳥海小5年 小野 さん

● やさしさは 一人一人の 心から 岩谷小6年 堀 さん

中学校の部



<最優秀賞>

● いじめの芽 育つ前に つみとろう 東由利中1年 小松 さん

<優秀賞>

● 気が付いて 必死な誰かの SOS 岩城中3年 高野 さん

● SOS 見ないふりせず 助けよう 矢島中1年 小番 さん

<佳作>

● ネットでも 大事にしよう 思いやり 本荘北中1年 渡邊 さん

● つなげるな いじめの連鎖 絶ち切ろう 岩城中1年 今野 さん

● 素直にね 笑顔で言おう ありがとう 鳥海中1年 高橋 さん

<入選>

● 相手の表情ちゃんと見て 自分の行動見直そう 本荘南中3年 藤原 さん

● 「やっやだめ！」1つの勇気が みんなを救う 本荘東中3年 岡崎 さん

● ネットより 心に響く あなたの笑顔 由利中2年 板垣 さん

● 万引きは あなたの人生 ぬすんでく 西目中1年 加賀 さん

● 「やめなよ」と 心の叫びを 声にする 大内中2年 佐々木 さん

青少年健全育成秋田県大会に参加

11月9日に県第二庁舎で行われた青少年健全育成秋田県大会に東海林会長と中村岩城支部長が参加しました。青少年健全育成活動に取り組む各種団体の表彰、県中央児童相談所主幹の佐々木恵美子氏の講話後、わたしの主張2022-第44回少年の主張秋田県大会-最優秀賞の仙北市立神代中学校3年（高田菜花さん）によるスピーチ、白岩ささら（仙北市）のみなさんによる芸能発表が披露されました。

青少年健全育成活動に尽力されている方々の取組や自分の考えや日頃の活動の成果を堂々と主張したり伝承芸能を披露したりする子どもたちの姿に感動し、私たちの活動の大切さを改めて実感することができました。



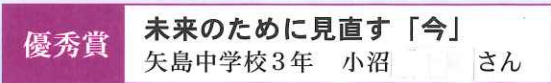
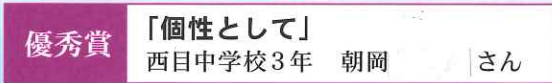
令和4年度 わたしの主張2022 -第44回少年の主張秋田大会-

9月20日(火)に秋田県と青少年育成県民会議、国立青少年教育振興機構が主催する標記大会が秋田市の土崎中学校で行われ、県内の発表者13名の中から西目中学校3年朝岡 さんが優秀賞に、矢島中学校3年小沼 さんが優良賞に選ばれました。大会は次世代を担う中学生に、広い視野と柔軟な発想や創造性などとともに、物事を論理的に考える力や自らの主張を正しく伝える力などを養ってもらおうと毎年開催されております。今回は、コロナウイルス感染防止のため観客の人数を制限して行われました。



令和4年度 わたしの主張2022 第44回少年の主張秋田大会県中央地区予選

9月8日(木)に中央地区予選大会が男鹿市の男鹿南中学校で行われ、本市の2名の生徒が熱弁を振るい、次のようすばらしい結果となりました。受賞、おめでとうございます。



秋田県「青少年の非行・被害防止」標語コンクール

このコンクールは、秋田県・公益社団法人青少年育成秋田県民会議が平成29年度から実施しているもので、7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」を啓発することを目的としています。

県内の中学校から2,583作品の応募があり、審査の結果、入賞10作品(最優秀賞1、優秀賞3、優良賞6)の中に、由利本荘市から4作品が入るというすばらしい結果でした。

本市の入賞者の皆さんをお知らせします。おめでとうございます。

優秀賞

- **思いやる 心で使おう SNS**
由利本荘市立本荘南中学校3年 伊藤 さん
- **便利でも クリック一つで おちいる危険**
由利本荘市立本荘南中学校2年 櫻庭 さん

優良賞

- **あいさつが つないでくれる 絆の輪**
由利本荘市立鳥海中学校1年 村上 さん
- **その言葉 大事な人にも 言えますか**
由利本荘市立西目中学校3年 朝岡 さん



青少年の健やかな成長を願って ～由利本荘市青少年問題協議会～

地方青少年問題協議会法に基づき由利本荘市が設置しているもので、青少年の指導や健全育成のための総合的な施策の樹立に向けた活動がその目的で、市長が会長となっております。青少年に関する行政機関や関連団体代表者で構成されており、青少年育成由利本荘市民会議もこの中に含まれ、各団体と連携を取り合いながら活動しています。

★学校紹介 — 矢島小学校の子どもたち

感動！ 学び！ ふるさと！

矢島小学校長 東海林 俊介

ている。更に、「感動プロジェクト」「教育プロジェクト」「絆プロジェクト」のもと、地域の方々と連携しながら、感動を共有でき、豊かな心が育まれる子どもの育成をめざしている。

今年度の主な活動としては、5月12日にひまわりの種まき、6月15日にひまわりの苗植え、7月20日にひまわりフェスタ、8月26日にひまわりの種の収穫、9月7日にひまわりの種の殻むき等を行ってきた。今後、ひまわりサブレやひまわりパン、ひまわりドレッシングに加工して、給食で食べたり、地域の産業文化祭で販売したりする予定である。また「人権の花」運動の対象校にもなり、命の大切さや相手への思いやりといった人権思想を育む活動にも取り組んだ。

八森城址にそびえ立っている現校舎も、再来年度には、矢島中高連携校との一体型校舎として、子吉川沿いに新設される。それに伴ひひまわりプロジェクトも新たな展開になっていくが、想いだけはしっかりと引き継いでいかなければならないと思う。

「たくさんの人へ空を通して広げよう～笑顔の種を全国へ～」をテーマにひまわりフェスタ2022が行われた。曇り空には、子どもたちの夢を託した風船が舞い上がった。

本校では、平成24年度から、ひまわりプロジェクトを学校教育活動の核に位置付け、各教科・領域等、または、ふるさと教育・キャリア教育と有機的に関連付けた単元を実践してき



ひまわりフェスタ

各支部の主な活動紹介

本荘支部

毎年、春には交通安全協会と合同で本荘地区の小学校へ入学する児童に黄色い帽子を贈呈し、秋には羽後本荘駅にのぼり旗を設置、通学中の高校生を中心にティッシュを配布しながら青少年健全育成を呼びかけております。今後もこうした活動を通して子どもたちの健やかな成長を支援して参ります。



矢島支部

矢島支部では、声かけ・あいさつ運動を、教師や生徒会の生徒、PTA校外指導部、由利本荘警察署、矢島幹部交番の方々と共に、矢島中高連携校の正門前で行いました。登校してきた中学生、高校生にあいさつをすると、私たちより元気でハキハキとしたあいさつが返って来て、素晴らしい1日の始まりとなりました。



岩城支部

岩城支部では、毎月1日に岩城小学校で行われているあいさつ運動への参加のほか、岩城中学校での啓発活動、岩城小学校新入学児童への記念品の贈呈、会報「しるべ」の発行などを行っています。青少年の健やかな成長と明るい地域社会を目指して、今後も活動に努めて参ります。



由利支部

子どもたちの豊かな成長・安心・安全のため、由利中学校の新1年生に防犯用具を贈呈しております。また、毎年長期休みの前には「しおり」を作成し、全戸配布を行っております。地域の方々には今後も子どもたちを温かく見守っていただけますようお願いいたします。



西目支部

西目支部の活動として、夏季街頭指導、のぼり旗設置、「あいさつチャレンジデー」と題したあいさつ運動を実施しました。あいさつ運動は西目小学校及び西目中学校と連携して行い、学校前だけでなく西目こども園前等でも実施し、地域の方々へも積極的にあいさつを行っています。今後も、明るい地域社会形成を目指し活動して参ります。



鳥海支部

鳥海支部では毎年「青少年ちょうかい」を発行し、鳥海地域の子どもたちの活躍を紹介しております。また、子どもたちの健全な育成や安心安全な生活を願い、さまざまな啓発用品を配布しております。今後も子どもたちの健全育成と明るい地域を目指して活動を推進して参ります。



東由利支部

東由利小・中学校合同駅伝大会の開催にあたり協力いたしました。第8回目を迎えた今年も、小・中学生がチームのたすきを胸に地域内を駆け抜けました。沿道からの温かい声援で、地域が一体となった大会でした。今後もこうした活動を通して、子どもたちの健やかな成長と明るい地域づくりを支援していきたいと思ひます。



大内支部

今年度は、総会後にALTコーディネーターのトッド・ホーナーさんに「日本とカナダの違い」という演題で発表してもらいました。2つの国の違いについて、ユーモアを交えて説明していただきました。カナダに関心が深まる素晴らしい講演でした。今後も青少年の健やかな成長と明るい社会に繋がる活動を支援していきたいと思ひます。

